

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成30年10月26日

計画の名称	美濃加茂市の安全な住環境の整備推進計画																
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）			交付対象	美濃加茂市												
計画の目標	安全、安心、快適なまちづくりと、公共用水域の水質保全を図ります。																
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による雨水浸水対策の達成率を41.8%（H28）から45.8%（H29）に増加させる。 ②雨水ポンプ場施設の更新率を33.6%（H28）から36.2%（H29）に増加させる。 ③ストックマネジメント策定率を0%（H28）から7.4%（H29）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
						当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)									
①下水道による雨水浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）						41.8%	-	45.8%	A07-002 A07-003								
②雨水ポンプ場施設の更新率 更新済項目数（箇所）／更新項目数（箇所）						33.6%	-	36.2%	A07-001								
③ストックマネジメント策定率 ポンプ施設ストックマネジメント箇所数（箇所）／ポンプ施設箇所数（箇所）						0%	-	7.4%	A07-004								
							26%										
全体事業費	合計 (A+B+C)	207百万円 207百万円	A	207百万円 207百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
上段：計画 下段：実績																	
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期												
美濃加茂市上下水道課内にて実施					平成30年8月												
					公表の方法												
					市ホームページにて公表												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
1. 木曾川右岸処理区（雨水）																	
A07-001	下水道	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	雨水	改築	雨水ポンプ場施設更新	電気設備更新	美濃加茂市						59 59	長寿命化
A07-002	下水道	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	雨水	新設	下米田雨水排水（浸水対策）	詳細設計委託 L=740m	美濃加茂市						13 13	
2. 蜂屋川処理区（今泉排水区）																	
A7-003	下水道	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	雨水	改築	今泉雨水幹線（浸水対策）	U1500*1800、□1400*1400 L=259m	美濃加茂市						123 124	
5. 全処理区																	
A7-004	下水道	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	雨水		ストックマネジメント事業	調査・計画	美濃加茂市						12 11	
小計（下水道事業）											207 207						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	H31	H32			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場電気計装盤の更新により、突発的な操作不全を防ぎ、健全な機械操作ができるようになった。 加茂野町今泉地区の雨水対策を重点的に整備し、家屋の浸水被害の軽減に寄与した。 下水道ストックマネジメント計画の作成により、施設の延命化、管理経費の抑制を図るための改築計画等ができた。
--------------------------------	--

II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道による雨水浸水対策達成率	最終目標値	46%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	46%	
	指標② 雨水ポンプ場施設の更新率	最終目標値	36%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	36%	
	指標③ ストックマネジメント策定率	最終目標値	7%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	7%	

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	
--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> 雨水浸水対策事業、既存施設の改築・更新事業については、次期計画においても継続的に各事業を進め、安全な住環境の整備に努めます。
--